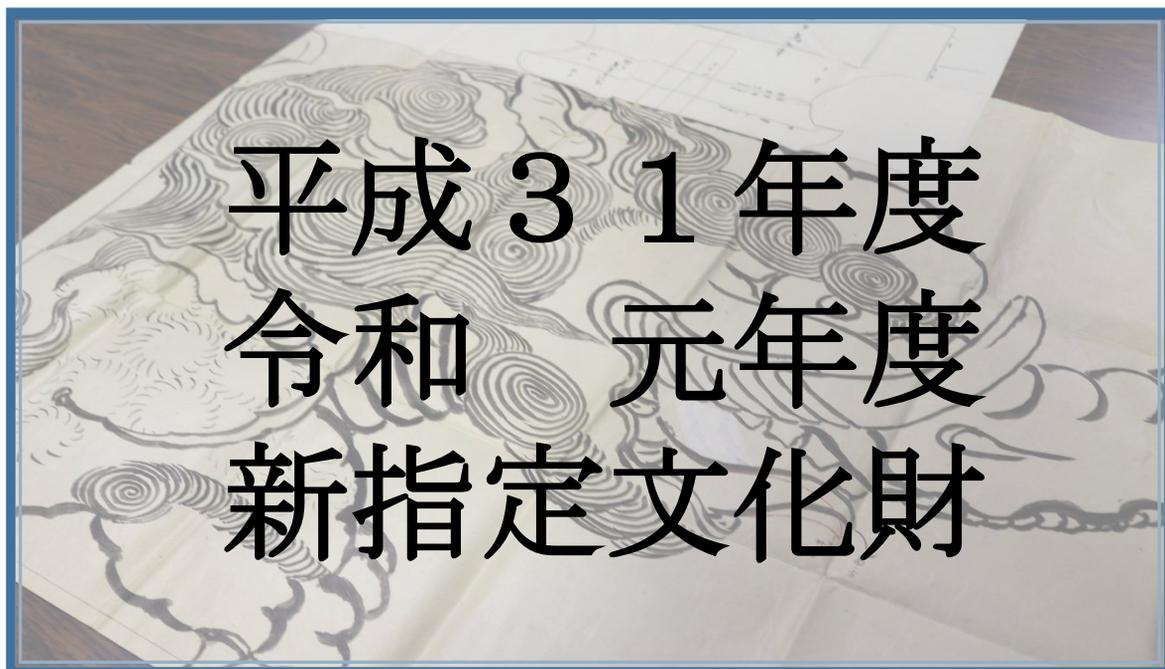


豊後高田市の文化財補遺編 「新指定の文化財」



【市指定文化財】

- 妙壽寺本堂設計図面及び附属資料
- 内野観音堂木彫仏群

妙壽寺本堂設計図面及び附属資料

- 有形 ■指定日：令和元年9月25日
■所在地：金谷町 ■年代：明治時代

1902年(明治35)頃に建てられた妙壽寺本堂(国登録)の設計図面65枚と関連資料2冊からなる。帝室技芸員・佐々木岩次郎による設計・作図で、日本建築史における近代寺院建築を考察する上で学術的価値が高い資料群。



内野観音堂木彫仏群

- 有形 ■指定日：令和元年9月25日
■所在地：小田原 ■年代：平安時代

内野観音堂内に所在する5軀(如来形坐像・如来形立像・吉祥天立像・菩薩形立像2軀)の木彫仏群。いずれも平安時代の制作とされる。一木造の仏像で内刳を施さない。それぞれの仏像には経年による傷みが目立つが、国東地方の仏教美術史上、意義ある資料とされる。

